(水) 日三廿月

體行所

承認

來

3

日本サに領事派遣 中米關係改革に努力

> から扇芳グリルで在新京有志 国の一行は二十三日午後二時

外相の與へた

浦京中の衆議院競員観祭

市民と懇談

日サ通商條約締結準 十萬圓

係を見るに一九三〇年はサ國の對日輸出は五千圓、日本の對サ輸出は約四十萬にあり、時々領事を巡回せしめてゐるに過ぎない、而も日本とサ國との通商關つたが、これを確認する通商條約はなく、又同國は我メキシコ駐剳公使の管轄(東京國通)満洲國を承認したサルバドル共和國と日本とは從來通商關係はあ なつた 圓といふ次第である、よつて外務當局では日サ通商條約の締結準備を整へると 時に明年度豫算にはサ國に領事を派遣する等中米關係改革に努力 する事

聯盟泣寢入の外なし

小務當局は 小務當局は

混亂を避ける靜觀

要求せるも小山技相 上設展せぬと示して である。二十二日間議

輝に意見一致し、幹部に進言下廿名出席。現内閣の責任礼士會を開き、小口、原兩氏以

三時半散合した

事件進展の程度は

私にも云へぬ

法相首相訪問後語る

既に総解職の肚

倶重に後圖を策す

食擔極減で 「ハルビン園通」ソ が世 野内政策より又園連を制 亡する者を防ぐため付い でする者を防ぐため付い でする。

行して居るため最近東部関境 に於ては越境逃亡者幾分その 数を滅じて居るとのことであ るが、若し右にして事實なら ば相當注目に價するものであ

特任奉天省公暑屬官 (委任二 等) 同公暑養務廳勤務を命ず 興安東分省布特哈族屬官 田中 正忠 任大同學院屬官〈委任二等〉 軸級縣屬官



については一切言明を避けて については一切言明を避けて を計量しつつあると傳へられ で居るが、問題の要點は次の如 を計量しつつあると傳へられ で居るが果してこれが事實で ありとすれば満洲國が今日別

は二十二日最後の打合 を行つたち 別報と我が新聞支政策 自力更生 生を悟らせる 有吉公使策につき

高ものと観られると連続である制調後も期間に於て終 である制調後も期間に於て終 良成(四九)帝人監査

一一三(四月十八日收容、 在、同廿八日起新) 26三○○(四月十 16三○○(四月十 17三○○(四月十 麗(四五)帶人取締 ブラツ に示すの秋 人の面汚しで

□小林 中(四六)富國徴 ・ 兵変配人、東京市麻布區か ・ 方がい町二六(四月廿五日 ・ 大変配人、東京市麻布區か ルネス氏(阿副領帯)を関係という。 一十分酸大連へ

ま見り二ト男交生へ十三名 二十三日午前大時二十分製 南行 市行 團

(東京國通) 大職省の人事異 動の快定を擴會として、高橋 動の快定を擴會として、高橋 をとる旨を明かにした 本日の閣議には事件の事は 何も話が出なかつた、今日 の所では話の出標もなく、 もう少し慣相が明らかにな

高橋(城相) 開観の能度を執る 高橋(城相) 開観の能度を執る 曾として、高橋 曾として、高橋 曾として、高橋 曾として、高橋 曾として、高橋 自として責任をとる事も でないと思ふ、殊に人事は には事件の事は でないと思ふ、殊に人事は には事件の事は きまつたとしても大厳省に をまったとしても大厳省に ためには今後一層力を法が ためにはずに

大阪祭書田同情(低い、東京関連)閣内一部には検察官局が平沼系の側閣策謀に乗ぜられ親紀問題に動いたとの限あり、山本内相が自意股を長すは平沼氏の策動機の賃

一丁目二〇 一丁目二〇 大楽し東京及ひ大阪に於て 一丁目二〇 大楽し東京及のためで検察電局は 一丁目二〇 大楽し東京及の大阪に於て 一丁目二〇 大楽し東京及の大阪に於て 一丁目二〇 大楽し東京及の大阪に於する 地域が、 大変人にある。 大変を一は、 大変人にある。 大変人になる。 大変しなる。 大変となる。 大変しなる。 大変しなる。 大変しなる。 大変しなる。 大変しななる。 大変しなる。 大変しな

て居るのは事件の戯相の明瞭 ものであるらしいが政府が本 ものであるらしいが政府が本 らも新の如く慎重な態度に出 らも新の如く慎重な態度に出

職の社だけは極めて進んで居 をなるものの知くである

「職の社だけは極めて進んで居

は左の如く語る

三時半、芝三族亭に有志代職 | 會見をなしたが、右は小山法| 東京國通] 政友會では午後| 官邸に約卅分膏藤首相と軍要| 前卅二日午前九時五十分練理| で 月 の う 付 「東京國通」小山法相は閣議

政府の責任

想はつかない。この際標本 地はつかない。この際標本 ははない、著し司直の審問 の結果事實が判別すれば臨 のも果事質が判別すれば臨 のも果事質が判別すれば臨

内閣はゆらぐ

「東京國通」帝人事件 ものは大の如くである ものは大の如くである

日起訴〉

協察當局の徹底的なメス

○解職〉東京市小石川 容同廿入日起訴)

口黒

信用を戻す為

今後は一層の努力

では一切質明を避けてについては一切言明を避けてについては一切言明を避けてについては一切言明を避けてについては一切言明を避けてについては一切言明を避けてについては一切言明を避けてい、尤も満洲國が承については一切言明を避けてい、尤も満洲國が承については一切言明を避けている。 對支政策訓令內 米國政府

りら

を増進

建造

資は何故 承認せら 府極度に神經を尖らす 端州國海軍の延長と看做さし 別段の説明も加へられてゐない」

関を頼むより自力更生以外に 支那を復興せしむる途なく、 この自力主義が東亜平和を確 はなる事を認識せし

と、二十三日午後九時東京 ・二十三日午後九時東京 ・二十三日午後九時東京 ・一十三日午後九時東京 ・一十三日午後九時東京 ・一十二日午後九時東京 ・一十二日午後九時東京 ・一十二日午後九時東京 ・一十二日午後九時東京 ・一十二日午後九時東京 ・一十二日午後九時東京 ・一十二日午後九時東京 ・一十二日午後九時東京 ・一十二日午後九時東京 ・一十二日午後九時東京

國を初め列張へ一大衝動を異サルバドルの満洲國承認、米

その日く

八日收容、同廿八 く、満洲國の質價を汎く中外康徳五年に満洲國大博覽會開 守を約す国際聯盟を作つては満洲國の承認を劃し新なる攻

人の掃蕩に當局い

らにウ ある不良

度ギスの野年が、

種の窓前力はなかった。

起訴者、收容

一人が難って行

が、彼女の形形

佛」は、やつばり、 ふととは甚だ立場であった。 さりだった

人の

「見よ亞細亞は進軍す

議院視察團

を興へた。同番は満四 にウーファー映画会と により満洲を観察した により満洲を観察した 温役略兵大尉=1ラン ルチンリタリ南氏でを ルチンリタリ南氏でを

激ふは日浦支提携以外に 「人遊ひちゃないだらうねえ」 の名頭は「円海が大」と、穴 った。

できらですね、二人ながら、未だ

本は援助での大局での大局である。

業界は、假死狀態にあり之 其の値に達し居るため各種

將京益々緊密ならしめるこ

を得以點を理解せしめ日

湾関係を是正確立す

與へるが日支共存闘係を

しに解る事もできないので、見も 他一は不思議だったが、事由無 『はい』 ても宜いと 郷を連渡して、そつと、即つて来た

連れて、即動に歩へお椒りに行つ 中がて他に繋出されて、その二 ぴに来られるヤクな、そんな影響、不在だつた。 原著をおつれになつて、野野へ戦 らわは、出してやつ

(荒) 友

こ人の歌年歌 こんの歌へ歌大いと こんの歌年歌 『あなたは、帝都でも風指の事で

佛一は、塩の飲て、香素を関ん 武い理解をお持ちのやうに か数つてねると、 対解の 107数々歌報に続し

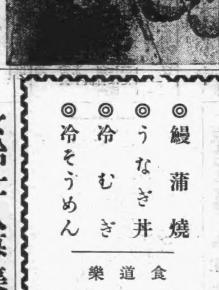
有種傳染病の恐怖季來る!!

帰洲衛生の癌!!

、器のいはれるやう で、対い問題 に炊事場に事務室に病院に總て建物から驅盪 恐しき蠅

木所の上御賞験御顧ひ致します御報大第所員参上致し財は絶對責任を以て右の使命を達成しませら是非一度 新京 支 所 新京 支 所 新京 支 所





女給仕 人募集

我々の事難を挟けて美れてもいる

無い声楽を変べて"」

年齢廿歳より卅四、 五載位迄至急募集固定給付優遇了希望 新京驛地下室食堂





八博覽會

場所は南嶺か飛行場附近 實業部が中心 八九の二ヶ月の豫定である。 入九の二ヶ月の豫定である。 なほ會場豫定地は南嶺附近か 震城子飛行場附近が選定され

名代宮御訪問 **兩洲攪亂**企

會場着工、年度末には彼成の

る模様である

新京休育

庭球コー

卜新設

けふ着工

新京選手「全新京幹事」の

ケット型の中に「全

高禾を植ることは罷りならぬ

學校、新京高等女學校などの 建物を観特に新京中學校本校 合の設計圏について深く研究 しその地各學校の授業振りを しその地各學校の授業振りを で奉天に向つた、氏は奉 でを天に向つた、氏は奉

の「本口の地脈を進行中昇降口に、一条兵山口與一氏が震動のため、一条兵山口與一氏が震動のため、一条兵山口與一氏が震動のため、一条兵山口與一氏が震動のため、一条兵山口を持ちている。

日之出町で

日支好轉の裏に無禮な支那

令を設するところあつた、日 ・ 本津某有力者と打合せを了 無禮極まる支那側の策動あるに來津某有力者と打合せを了 無禮極まる支那側の策動あるの先發陰李春元は兩三日前配 支關係好轉の壁の裏面に斯る

御名代の宮送迎に

新京驛で打合せ會

兵隊長、増岡中佐、高山新京前九時三十分から馬場新京憲

た

けふ關係當局が相會して

手章は六月五日までに出來上 るので、各受持ち幹事から分配される、なほ西公園陸上養 被場下新設コート三面はいよ いよ二十三日着工、六月二十 日までには竣工の豫定で新設 やこれに接近した地帯に農民 に達してをらず、園道の兩側

不良在滿邦人

八の掃蕩

愈よ近

富局のブラ

ツク

用、タクシー並に貨物自動車 前九時から管内の營業、自家新京署保安保では二十五日午新京署保安保では二十五日午

り御送迎當日の打合せをなし 二百二十六台の海

領事館署で、大使館、新京纂 二十三日午後一時から新京總 二十三日午後一時から新京總 御宿舍附近の衛生に 台當局打合せ

土被小路 小畑大太郎

爲す虞れある

第六回全滿朝 鮮人民會聯合

滅州國に米穀輸入關税を

十一列車が平頂堡驛を通過四二十二日午後二時營口酸第二

振落され死亡 兵士、列車から

日が集合し打合せ會を開催

貴族院書記官小林

大郎

民政部、首都警察匯、

通化の火災に

救ひの手

通化縣はじめての大火で 報ー通化縣城東門外の大

達した

観光局新京支部で

七

き城東門外大火災救済會をではこの程縣公署協議會を

院議員一行の

氏名ご日程

日

議 定

三日新京御出設の御鎌定であるとの御鎌定、翌六日新京御漕、爾俊御滯京の御鎌定、翌六日新京御漕、爾俊御滯京

六月六日新京御着

スト完成 る見込み する件 ・全満朝鮮人初等教育に調 の件 一、卒業生指導學校及產業指一、中等學校設置に關する件

ラックリストの作成を了へ、祭に於ては既に全滅に亘りブー

(生) 野村五 當調 俱馬賽京新

一般の下に即死せしめ、目ぼれていた。 (五〇) 方へ支那人騒盗三名 押入り折柄起床した丸山氏を押入り折板を開盗三名

の總裁王揖唐氏と衆休業中の日支合衆休業中の日支合

日本誘致方法に

来て以來英文の案内など作って外人の誘致に努め例へ ではボトレー氏トーマス氏と ではボトレー氏トーマス氏と

產 部 電話三八七八番 地 商 腰大 會

洲 庭 向 庵 0 示 漬

大力 自動車運轉手講習會員 新京朝日通七一番地 岩 赠崎 Ξ 支店

不能內田開

満鐵モーター研究會

浄土宗長春寺の けふから公開

用内曜町澤土宗長春寺では毎 日かといふに、念佛の元祖法 は夜であつて且又子安骨地蔵 なの御練日に相當する道俗世 を求められたいとのこと行事 側電で景品付

補電支店營業部では同店内 ずきや

二階増築なる

三ろサーヴイス陣もよく華々里江、闌子、といふた綺麗と

き

あつたがみごとに大政装落成コクト』此程ホール改装中で

▲日本橋通七十四番地中原洋市一合を二十二日午後十時本一合を二十二日午後十時本一合を二十二日午後十時本

は益々股盛

を辿るであらう

大塚君の誉衆方針

込んだが間夜地に死亡した。 そのほめ関列車の郷底を見、午後 八時二十分到着した

衣社

た「すきやき」ではいよいよ

首都警察廳お達 のが多くなつたので、同暑ではらず後を追つて貼付するもはらず後を追つて貼付するもはらず後を追って貼付するも 貼付者を呼出-

月廣告物取締規則が關東應令都市の美觀を保つため昨年八 嚴重取締る

廣告の貼付は とになった 中學校長來京

四月から下富士小學校内で授整校々長池田京治氏は大連中學校々香建築の参考資料蒐集のため二十二日午前七時來京

▲三日午後三時二十五分常列 車で傷病兵十五名ハルピン

鳳病兵四十五名ハルピンか **傷病兵四十五名ハル**

時二十分ごろ通行中の滿人趙 地してゐるを二十二日午後八 出してゐるを二十二日午後八 一時二十分ごろ通行中の滿人趙

午前七時頃日本租界橋立街嵛 大津日界に 支那人拳銃强盗 新たに營口水産局を設け資事項は民政部關係に、徴税事項は民政部關係に夫々稼譲

者の便利、 梅方面に於て専ら水産業

新

京

简

野遊會

電話四九〇六番

七歳より一

一十七才迄

集 電話二六八二番

目

、年齢二十五六才、教養アル上品ナ人、私野ニナ五六才、本人來談ノ事・ 仲居さん募集

髙 電話二六四三番の世

特長

等 造 貴 悠 康 1.1.1:

也當店トハ何等關係無之候間此段謹右ノ者本月十八日限リ解雇致シ候

萊 町 富 1: 屋 夕 告仕候 3

富士屋タクシー支配人 金谷信勝 間今後

雇 廣

解

不發爆彈發見 當局緊張して捜査 (天津十二日發國通) 廿一日 年後五時天津海陽總務科主任 りラブの宴會終了後人力車で 時宅の途を突如自動車に乗つ た兇漢に車中より射たれ電傷 を負つた、犯人は自動車を全 御別れの挨拶をなずと共に最 捕すべく全力を盡してゐる 人事件類々として起り天津 らめと觀られてゐる 捕に至らない、近來この 公布される運ひとなった 局機構改正 有吉公使 營口水產局設 廿三日離京 の情報 设奇座 知き足さし足 電話を表現 五日間 妻夜をから 関が 一大オール、トーキーを付出る 松竹の 健作を 一大オール・トーキーを 一番 で 廿四日より 映書みるなら松竹映書高松秀子 共 演 高尾 光子 主 演 飯塚敏子 匠衣笠貞之助與監督 みる頃 廿八日まで 週 本人來談の事

兄

をは が を 大電燈廠 を が を で は を で は を で は を で の み に の み に

洲國經濟封鎖は不可能

朝鮮材の満洲輸入

取極めで七月以降に於ては慶 在の狀態では一ヶ月間位は延 長される模様であるが一般荷 主側は直通扱の永續を熱望し 銀定例參與會

滿洲國側木材業者に光明

融情勢報告 日本銀行週報左の加設行高で単備

【安東國通】從來朝鮮總督府 を滿州國側へ轉賣せざる旨を を滿州國側へ轉賣せざる旨を を滿州國側木材業者は一層苦境 に在つた、此の結果者材能の に格り邦人側は護會へ請願す に略り邦人側は護會へ請願す に略り邦人側は護會へ請願す に略り邦人側は護會へ請願す に略り邦人側は護會へ請願す に略り邦人側は護會へ請願す に略り邦人側は護會へ請願す に略り邦人側は護會へ問題す に略り邦人側は護會へ問題す に略り邦人側は護會へ問題す に略り邦人側は護會へ問題す に略り邦人側は護會へ問題す に略り邦人側は護會へ問題す に略り邦人側は護會へ問題す にならない状態 にならないが態 にならないが態 にならないが態 にならないが態 にならないが。 にならないが。 にならないが、 にないが、 にないが、

日午後一時定例参具會を開き 土方總裁は最近の金融情勢を 左の通り報告した 預金増加は其率地方都會の 銀行に顯著で中都會六大都 市と鈍つで居る貸出は之に 反し地方小都會は減少し六

推満合資の 「率天間通」率天省資業廳の 間に相當不満反對の塵あるが 順に相當不満反對の塵あるが

「承徳國通」 林總裁、大淵、山崎兩理事の一行は観察のため二十二日午前八時鴻縣港行機で途中古北口観察のた後は軍隊を始め各日滿官廳に接拶をなし離宮を見學した、二十三日は大佛寺を見學午後は軍隊を始め各日滿官廳に七時より各界要人を招待、二十五 午前八時唰麻寺見學一後は一十五 午前八時唰麻寺見學一後は一十五 午前八時唰麻寺見學一後は

の見本購入

大新 11300 未 着 11300 未 着 11300 未

雅 木)

北鮮經由日本向

續を希望

の版とは、大学学院で

新京支店売家屯營業所となったが、昭和八年四月より満電したが、昭和八年四月より満電したが、昭和八年四月より満電したが、昭和八年四月より満電したが、昭和八年四月より満電が大き

新京を中心さした

綜合經濟情况

PARTEL

病

では

一度、合社は從來南端州電氣株式會 當 に於ける斯梁の創業は南 で 社の接助の下に經營されてる 満元瓦斯株式會社支店が大正 を 地電程廠として宣統三年七月 昭和八年二月發棄を開始した 独 電程廠として宣統三年七月 昭和八年二月現在の一箇月平二 吉林永衡官銀號の出資により 均瓦斯競漫量は一一八、〇〇市林永衡官銀號の出資により 均瓦斯競漫量は一一八、〇〇市林永衡官銀號の出資により 均瓦斯競漫量は一一八、〇〇市林永衡官銀號の出資により 均瓦斯競漫量は一一八、〇〇市林永衡官銀號の出資により 均瓦斯競漫量は一一八、〇〇市林永衡官銀號の出資により 均瓦斯競漫量は一一八、〇〇市村 連盟せられ、昭和二年入共 「四一〇〇立方呎に比して 地を被内にに置力を供給して 〇〇立方呎に出して 一十四側の激増を見、更に九年 市の經費とし、事ら樂務の徴 る諸建築は今後釜々瓦斯の情 現 新市の經費とし、事ら樂務の徴 る諸建築は今後釜々瓦斯の情 現 新市の經費とし、事ら樂務の徴 る諸建築は今後釜々瓦斯の情 現 新市の經費とし、事ら樂務の徴 る諸建築は今後釜々瓦斯の情 現 新市の經費とし、事ら樂務の徴 る諸建築は今後釜々瓦斯の情 現 日 100000円 10000円 100 古林村の出廻好況とに促された。 を見頗る活況を呈したが、其 を見頗る活況を呈したが、其 を見頗る活況を呈したが、其 を見頗る活況を呈したが、其 を見頗る活況を呈したが、其 を会離出再禁止による材 に至つて銀便の暴落による材 に至つて銀便の暴落による材 に至つて銀便の暴落による材 に至つて銀便の暴落による材 に至って銀便の暴落による材 に至ったが、昭和六 等金離出再禁止による線の乱 機然活況を呈してるる 現在工事数は五であるが、昭和六 を金融により、新葉は 機然活況を呈してるる 現在工事数は五であるが、昭和六 を記述により、新葉は では、近年 に至ったため。 ののでは、北流線道に於ける を変勢が、昭和六 を全になるに、 を表述の形式を呈してるる ののであるが、昭和六 を記述となったため。 ののでは、 ののであるが、 になる。 ののである。 ののでなる。 ののである。 ののでのでな。 ののでのでな。 ののでな。 ののでなる。 ののでな。 ののでな。 ののでな。 ののでなる。 ののでな。 ののでな。 ののでな。 ののでな。 ののでな。 ののでな。 ののでな。

がまいですむ話――』 るにはかは とうでき被求がつかまつ 教してやるから、と、 りは、……さらたる世 たことはかくしていい

ではえる。 いて、明いばるあつたるで、 でればれ大さん 正郷はお出で―」 りがねえんだーし こんどの一代がばれ な

うで行ってやりませる」と、外に出た戦力の一 息友情。| のみ込んで、百種の金を建しまし とは聞く必要がわえといひまして ありませんし、脚かもそんなこ 戦人の出まかせを、際にきつた Tでは、たしかに、…

で河町へゆきやしたが、一で河町へゆきやしたが、一 ですまんですな よなく、めつかりましたんで! と真反節は、ほつとしたやうに 1:4 「それで、むろん、こつちの名 なにかと、質折り 他きぬけた。

「むろん、そんなことはいひつ

【黎天體通》率天電程度では を支給する管であると を支給する管であると 大連上海向 本語 大連上海向 第1回 50年17分至 50年17分至 大連婚合向

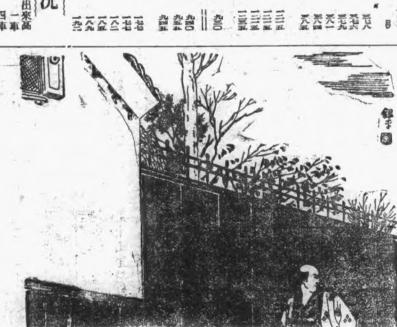
さかり

へたがっすくる

「ましと

このことを、伊豆蔵に関してやら やべられるとも限られえが、

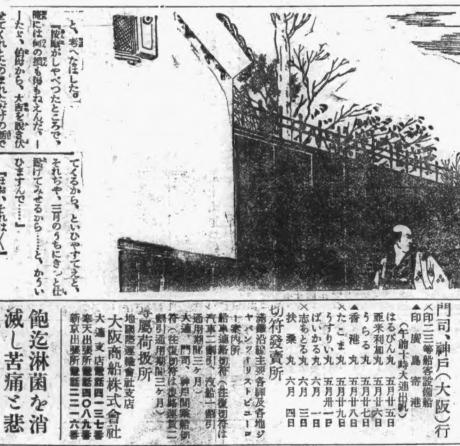
ぬ様と希望があつた の様と希望があった



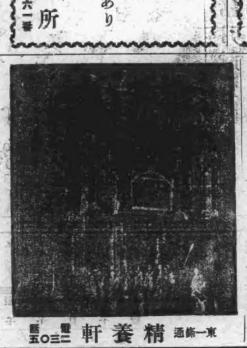
新京出張所電話ニニー六番 大油 支 店電話間 〇八九番 李天出張所電話間 〇八九番 本天出張所電話間 〇八九番 主要各解及各地ジ

網のお手で

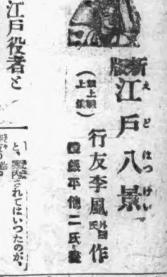
觀を一掃す 飽迄淋菌を消 し苦痛ご悲 新綿も各種豊富に取揃へてあり ます ▼受渡貫目は正しい ▼打直











三 行友李風 大丈夫だらる 凡型 呼ぞの端。 000 製作してきた事代の去るのをま さっまい こちらへ 御用といふのは、戦

御殿女中

五

せて一日世

おたりを見まはすと、膨一人、 でほつと、幅なでドレナや六。 『ちえァー 馬鹿々々しい目に あつたもんだな』 観れた着色の間をしめなけして かみながら。 まつたとあつちて、他の一件をし 月の代で―― 二百扇はちと安いが、まあ、風の 間のところへ行って謎しゃすと、 んで、昨夜、あれから、すぐ、他 「およったっ 際は急げつて

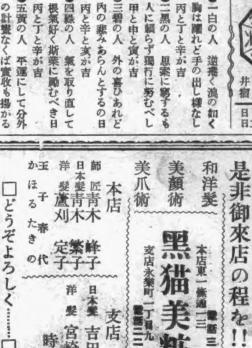
と丑が吉

てくれましたんで 一つて、二智もなく、引きらけてるところだったいよりやいよっ 所を越したよ、すぐ、中蛇を持つ こほお、それはし 質なれば大事も遂行する日

・九紫の人 **丙と丁と甲が吉** 額となる些事と雌脱がすな七赤の人 小利も積めば豆 っれば録信厚きを加ふ の人 寛仁大度に人を 事業送行し願望

四 大阪商船出机

器 THHHHH 便器類切 洗面器卷 内外部用 酪タイル HHHHH 高 店



」どうぞよろしく 黑猫美粧院 本店取一條通一三四個四番

支店永樂町一丁昌九 # 髪 宮崎 御枝 脚大 支店



製綿所

Campe J 急性。慢性淋漓・膀胱炎・尿道炎・飛渦等するも胃膈障害又は臀離刺戟を起さす。 ・一般を減穀し尿を清澄ならしむ、持續服用 陸軍藥局方收載 月丁二烯戶在医療水日市京東 春七一三糖木日斯電 新

法學博士

穗積重遠氏談

香しからぬ 續到に

母は「人物」を生む

大羽氏、共販會は農民の資金である。大羽氏、共販會は農民の資金である。大政府である。大政府である。大政府である。大政府である。大政府である。大政府である。大政府である。大政府である。大政府である。

多難の

海洋部を新設

幹部候補生を養成

卅萬圓を得た學生航空聯盟

おけるが見出せると思ふ お合が見出せると思ふ お合が見出せると思ふ

る結果となる を島農林司長 共販會は結局 を島農林司長 共販會は結局 を高農林司長 共販會は結局 を高農林司長 共販會は結局 をのには勿論不適當であり をのには勿論不適當であり をのでもなく仲介者の是正 作つたのであるが、結局特 産の値下りに糧棧を困り成 での青後策として懸念的に 作つたのであるが、結局特 産の値下りに糧棧を困り成 を適當な方策を得るまで版 会的には勿論不過であり を適當な方策を得るまでに色 を適當な方策を得るまでに色 を適當な方策を得るまでに色 を適当な方式を引きるより なくいつまでも共販會を以 でともする負ります。

破局的過程の農民 その他の應急對策は單なる。現在この開するかにある。現在この開するかにある。現在この

二百四五十萬噸に比し約二一百四五十萬噸に比し約二一三がはけ切らぬ所にある、

大羽氏 北浦に於ける油肪、製粉等の農業加工業を保護製粉等の農業加工業を保護製物の農業加工業を保護

石崎氏 海外販路の擴張につす方法はないか

で行び又置か浦海軍航空隊で 十ヶ月間飛行機操縦練習をうけた後操備海軍少尉となつて 除隊これによつで陸軍の兵役 総務は陸軍省との諒解で解消 する線海軍大臣の决裁を軽て 中を近く致令のはずで、海洋 が設立はこの點海軍が新に官 休職長崎縣公立小學校訓導 新京中學校教諭に任ず

大学部に入った者は三ヶ年の として入陸する自愛的養務 生として入陸する自愛的養務 生として入陸する自愛的養務 がある人隊者は近く愛布され る、勅令によつて少尉候補生 の資格をうけ二ヶ月間海軍全

等飛行士

な事もあるから傷の算定は な事もあるから傷の算定は が大豆は海外が目當である から園内丈け値段を上げて もその效果は一時的であつ てその動揺のためにかへつ て商取引に大きな衝動を奥 へる、近頃北端倒竈の原因

座談會の内容

大豆惨落に政治的危機招來

吉川高田

和田 電 金色 概

料理板

發行

米市場諸株別落 通3十二日のニューヨーク株 式市場は大統領の銀数書競表 といふ大きな材料があるので 各方面の深甚な興味の内に蓋 をあけたが、正午過ぎ市場に 何つた該数書の内容は既報の 如く著しく穏健なもので何等 インフレ人氣を煽りたてる様 な點もなかつたので失望的投 な點もなかつたので失望的投 な點もなかったので失望的投 な點もなかったので失望的投 ない。大きなが、正午過ぎ市場に 一角のた該数書の内容は既報の かった。 本語もなかったので失望的投 ない。 が、正午過ぎ市場に 一角の であるので の奔落が目立つてるた メ帰除の御用に **削**忠 殺 力 强 不開催して十五年

牛乳は健康の素

を含有するは牛乳 を含有するは牛乳

山崎齒科

中央通西公園前

廣業

耳鼻咽喉科

タイプライター印書 譯●●●文章立案

●ガスの出ない

陶器 類具 お 商 幕店

高級既製服

價奉仕

大上洋行注文部

碓

浦屋質店

木炭,油用++....

●値段が安い

輸入組合加盟店

別誂に孫色なき

高尚品……豐富

曙町二丁目卅一

管

花柳汀科

だなくなつた、中銀開業當初、一億 整は中央銀行各支行あげての大馬力 と全満民衆の幣制統一に對す?深い と全満民衆の幣制統一に對す?深い し残額僅かに一千四百萬圓程度に過 し残額僅かに一千四百萬圓程度に過 通禁止後一ケ年間

日四十二月五年九旬時

四千萬余の多額に達してゐた舊紙幣四千萬余の多額に達してゐた舊紙幣の回收可能性は確實と見られてゐるが、其中七分位は恐らく自然消失で九割三分位までは恐らく自然消失で九割三分位までは恐らく自然消失で九割三分位まで

任財政部屬官〈綾委任一等〉

任財政部屬官(敍委任三等)

鈴木伊太郎

能江稅務監督展

騎官(赤任三等)

哈爾濱税關動務を命ず ・ 大城 戸亭

東匪を撃破

井手〇除謝文

研期開教時資

新料間日材間格

勤務を命ず

實際部事務官 玉 慶 三

精方 繁太

和男

一年の中分を贈い家の中で春 たろう、其の春がどんなに特選しかつ たろう、其の春がおれて人の 心も浮き立つのは無理も無い が、最近この春に浮かれ過ぎ 体を街頭や公衆公園にさらし 体を街頭や公衆公園にさらし

公園等で

西

去を清算し自己の立場に復さ 端化してゐる砌り宜敷しく過

考を顧

語

究

員募

話二二四四

大

番

研

の當日だつた

曾任營口水產局技正(鷹任七 實業部事務官 光 樂 跌

解どれの喧嘩

何ごかした

新京日報紙上を滅だ遺憾に

務洲國中は申す迄も無く日本

車軸油

建築用油

降泰公司商事部

ルグリー

ス

油

石

曲

新京吉野町一丁目二番地

いもの

うした事件の 場の留置場や 元者で補負の

東部理事官療権度局長

19

中傷はとらず

せを乞ふ

投稿數

令

蔣州國法制局長に決定の前編 中後七時三十分新京驛着列 中で着任する チンの伊藤賢三中佐等で、 畑 大達新法制局長 廿八日着任 あ何

舊紙幣を交換

曹紙幣で差支ないこと」なつ キーが洪寨夫少将、アルゼン内は和税其他官公署の納入は アメリカの小林仁大佐、ジュ日回收を すっぽ此の期間 大佐、獨乙の遠藤喜一大佐、

ネーヴ洪寨夫少將、アルゼンアメリカの小林仁大佐、ジュ

等) 吉林稅務監督署動務を任稅務監督署屬官(敍委任

日箇原甲子郎

等)率天稅務監督署勤務を命 山中 信夫。山中 信夫。

任税務監督署鵬官(級委任一等)率天税務監督署勘務を命ず(各通) 等)漢江税務監督署属官(敍委任一高森・貞二

熱河稅務監督

任税務監督署屬官(共等)濱江稅務監督署屬官(共

事也小署 经學賣公署

パドルの満洲 の重視してゐるが関東認は延いて

百(委任二等)

熱河稅務監督

吉山 謹二 財政部税務司勤務を命ず 税陽事務官佐 大城 戸亭

外交部總務司動務を命ず 任森林事務所技士裁委任三等

竹之內安巳

『ハルビン園通】若山○園殻 来土龍山方面に策動する謝文 来土龍山方面に策動する謝文

廿日午前十時頃拓務省第二 る濕地帶の匪閥を急襲

の問題が起つて

井手○職は引獲き廿一日午前 での距園と遭遇、交職職に全 を関へ潰走せしめた 馬十頭、砲一門を獲得し、二時間の後敵に大打撃を 御南營東方石頭河子に於て

近頃もつて朗かな ニュース、一は中 米から一は南洋か

(入時

才

病科 痔疾科~~~

買品 祝町三自新京千木マ前

古世带道具敷铁屋商店



7 ~ p

シ

●各種ダイヤン修理 再製品販賣 買 17

初學者及稍解者 (男女) 自午後七時半至九時半 下月五日 四個月修業 八圓(四個月分) 滿洲語學研究社

イン中毒 七七

▶目科業營◆ 製機上表新 械 造床敷替星 学長。南田は 院院 玉 璺 座 銀 京 商 眼

でであらうか元來通車通郵問題は如 はねばならぬ時期に立至つて 本に可能と、支那側ではあせ 南下當時は中々景氣よく新聞 いの問題で、支那側ではあせ 南下當時は中々景氣よく新聞 のが、すりし理解して臭れなければ、「汪蔣南氏とも北支對策に就 きゅりし理解して臭れなければ、「汪蔣南氏とも北支對策に就 きゅうし 理解して臭れなければ、「汪蔣南氏とも北支對策に就 きゅうし 理解して臭れなければ、「汪蔣南氏とも北支對策に就 きゅうし 理解して臭れなければ、「汪蔣南氏とも北支對策に就 きゅうし 理解して臭れなければ、「汪蔣南氏とも北支對策に就 きゅうし 理解して臭れなした」と發表し くる だ、それから暫くは

+

本になつた」とか或は「通車 の電視技術の単いのになると「北寧 が氣の早いのになると「北寧 が気の早いのになると「北寧 が気の早いのになると「北寧 が気の早いのになると「北寧 が気の早いのになると「北寧 が気の早いのになると「北寧 であつたが最近パッタリと形 であつたが最近パッタリと形 であつたが最近パッタリと形 であつたが最近パッタリと形 であつたが最近パッタリと形

通車通郵問 今後の推移注目さる

七十千

五、 六年の危急に備へ、 次期 車縮の準備として近く在外大 な使館附武官の更法斷行の方 な使館附武官の更法斷行の方

日

軍縮準備で

在外使館附武官更迭斷行

して厳相の側近者中には速か高橋厳相は監督上の資任に關 【東京國通】某事件に對する

村の心境は一に身命を捧げ重 がる決意を爲してゐるから辭 表提出によつて責任の所在を 関かにするとしても元老重臣

問題の帝人事件が何等かの政 特襲貶は之を度外襲しても再 のよ如くである、從つて若し のよ如くである、從つて若し

未然に防止することになるを 混せざる場合は政變の危機に 治的工作により今日以上に發

ので同時

じた事を示すも

無無難は大間元年六月数令第 問紙幣は大同元年六月数令第 により來る七月一日以後完全 により來る七月一日以後完全 であり、山間僻地の住民にし ではそれ等地方民の損失を免 れしむる特別な考慮を拂ひ流 和しむる特別な考慮を拂ひ流 を上後即ち七月一日以降床 を発して政府 中央銀行に於て從來の換算率 中央銀行に於て從來の換算率

補助貨鑄造

目下各方面から排底を唱へられてゐる小額補助貨は奉天造 整版で日夜兼行これが鑄造に 整め既に九百萬圓を鑄造し、 毎日百萬枚以上を鑄造してゐ るので今後は充分需要に應じ ちれるものとみてゐる

毀譽褒貶は度外

題として頗る

大体左の如さ觀

は聯盟自身の

可能?

藏相は大乘的心境にあり

れる在外武官は佛大使館の戸」もつてゐるものもあるが、臓 方面より 局に養魔する にその資任をとつて進退を明 弱かにす 鳥に養魔する 軍艦建造費

謝外交部大臣

サ國外交部總長宛

公文の回答電發出

して満州して満州

同時に駐日丁公使に宛て右同時に駐日丁公使に宛答な文を電送すると 長宛に回答公文を電送すると 調外交部大臣は廿三日午後二

謝外相

語

3

單價切下問題

官民専門委員會を組織研究

に配合せを貸す事となった 本部第二課長武井少將以下出 本部第二課長武井少將以下出

りして来たからだ、といつて 黄氏も全然臓を言つたわけで はなく蔣、汪から「それでは はなく蔣、汪から「それでは はなく蔣、王から「それでは では はなく蔣、王がら「それでは はなく蔣、王がら「それでは 十九日東京に於て駐日公使丁 文は三十二日外交部に移牒さり手交された満洲國承認の公り手交された満洲國承認の公

黄郛政権を脅す

これによる北支問題引延ばし無電直通問題を自ら持ち出し無電直通問題を自ら持ち出し アンゼロ、アラウョ外交部總 特サルバドル共和國ミグエル 時サルバドル共和國ミグエル

在受國總領事は駐日鄭國公 在費國總領事は駐日鄭國公 住に對し貴國政府が三月三 日附を以て滿洲帝國を承認 せられたる旨を貴國政府の 通報に基き告知せられたり

時点ととを興國政府に傳達あらんことを外國公使を通じらんことを外國公使を通じられたも余は今回貴國がとられたも常認は極東の平和延いては世界の平和に對する一大は世界の平和に對する一大は世界の平和に對する一大は群來永久に貴我兩國の親は將來永久に貴我兩國の親は將來永久に貴我兩國の親は將來永久に貴我兩國の親は將來永久に貴我兩國の親は將來永久に貴我兩國の親為國人是が貴國政府及ひ人民が貴國政府及ひ人民が貴國本運が益々隆盛に赴き兩人民が最後、

である、今回サルバッの援助を必要とする。

日午後八時四十分逝去島関通」上海事變當時

和確立のために協力基準し来益々観響を深め太平洋平東益々観響を深め太平洋平 ル間航空路開設 英支間 商議開始 常春の國である▼その首 き既に百五十萬にも論す ック問題、なんだか

永久の

愛用!!

造製中ンイ斯等 社會式株

使用!

一度の

傾注するは勿論、

總領事にも るか否かは疑問であ

学展とようで の一大御駅である、現に垂 たいならざる列園も、少々 がて獨、佛、ベルギ、ポ、浮腰とならざるを得まい。 の承認は必定だ▼ ルヴアドル國の滿

代診生並に看護婦入用・

三七五六番

方箋眼鏡謹製

眼科指定 金原

神経の一体通り 店

奉天、新京の醸造業者から

からぬ

酒

地

料亭で

使はぬ

心選定などと酒

を にあまり劣らぬものも確选さ にあまり劣らぬものも確选さ れてゐる今日なほかかる特別 扱ひをうけることは滿洲构造 界のために遺憾であるといふ

亮、季天林 亮、季天林

ムなつ

おまりに劣り従って事變後の 日本酒の満洲輸入はすばらし であるので人コリント よつて大いに刺激をうけたる需要増加と日本酒の販迫を需要増加と日本酒の販迫

新

民政部の全滿都市計畫

着々ど進捗す

いでやうとする空氣が濃厚を破棄するやう積極的運動 理由は從來滿

藤造にあたつてるる関係上数 の に事製後は日本における に事製後は日本における に事製を設けて 関 に工場を設けて 関 海軍記念日の

官民合同祝賀 申込みは速かに

九學校

(語劇、公學校、宋全都外日滿親善は家庭より、日

学校、温眞子外十数なんれのお里、唱歌 常務幹事▲日

消

息

◆氏田房吉氏へ島根縣)大連から三笠町三丁日十三番地 河から白菊・川三丁目十五番 前田高松氏(和歌山縣)大

↑高市彰氏(愛媛縣)八島通 士町二丁目五番蝴豐順棧二 地から天津へ地から天津へ

で、西廣場小學校、尊二女

氏梅ヶ枝町三丁 ▲・本来下富造氏子島町一丁目九三丁目第十一號二十三へ

番地から三笠町三丁目十三 香地ノ十四から常盤町三丁

▲ 井本佐一郎氏 (層崎縣) 同上へルビンから同上へ 両三丁目七番地ノ四柳田方四丁目十五番地ノ四柳田方四丁目十五番地ノ廣松方へ四丁目十五番地ノ廣松方へ

一番地ノ三千田方へ(秋田縣)朝日通 | 日十三番地から三笠四三丁 京支庫から入船町四丁目九 原東軍倉庫新

▲川上正路氏 露月町三丁目 七十六番地ノーから撫順へ 十三號ノ四から花園町五丁 十三號ノ四から花園町五丁目

寄 附 滿鏡機關區勤務川上

型がいるで見の忌明に金五 本部氏からで見の忌明に金五 本部氏からで見の忌明に金五 本部氏からで見の忌明に金五 がい事校父兄會へ南京雄 小事校父兄會へ南京雄 小事校父兄會へ南京雄 小事校父兄會へ南京雄 V

私設電話、堵設電話ニ對スル室內設備等電信電話用器具、機械及材料品電話機

新京日本橋通七三

新京電話工業株式會社

電話四九八一…三七三二番

30室內電話機一手販賣

業

納師 にありて具義成型 はれ、目下安國教 はれ、目下安國教 り、日満軍管は彼野 鄧鐵梅劉景文

等連名で

日本商店

▲松田友太郎氏(祝町二丁目 九番地/四)長男幸一さん 二十一日出生 五番地二十二號/二)長女 数子さん十八日出生 数子さん十八日出生 一十二番地)要加志久さん 二十二日午後六時死亡 怪文書が届けられたので同店 日本商店顧利洋行宛左の如き

脅迫文書

在學記念として金十圃を西廣正路氏は令息族順轉住に際し

|香地・こ、 入船町四丁目

橋前り八十番地ノニへ ▲西村益一氏(島根縣)同上 ▲澤田實氏(膈岡縣)朝日通

特殊の列車を除き

一等車を廢止

鐵道省十二月一日から斷行

來京 山內前地方係長

知らせる、汝等は遠かに対別局利洋行に手紙を送り

特許

景文、宣傳管偵宗玉字は『弧鐵梅抗日義勇革練司令』

健康の

個臣商店に於て「扰日政府

を本社に客託したいと金三十層

満洲國優凱國民政府委員

子外數名 大輪小學校、蘇漫歐外五名 子外數名 赤木、濱田、兩女 史歸京

日午前七時間京した。
歴年代表會議に列席の新京代表示本、濱田兩夫人は二十三

東洋体育協會入會を

百は全國に亘つて一

遺骨は電信第〇C、職桑原大佐

十分發列車で霽光の豫定民政部を訪れ同日年後四時三

る ひる を 皆す

行せざれば汝等を

安圖縣附近に

小匪蠢動

政は単なる県磯か當局では殿野、獅、宗等の川せるものか野、獅、宗等の川せるものか

原料中に含まれたるで、悪の慈養分は完全に保有されてゐる等品であります。特別で衛生に適合して実味上目ります。

敗良蒟弱の特長

であると、に賃相調査中

事の廢止を今度こ

故武田特務曹長

新京地方事務所創地方保長現 米南附屬事業科長山内敬二氏 北二十三日午前七時事務打合

八萬部を印刷して市中に

ツ進出成る 止を決意したもので 上の僅少さにあきれ

股列車で内地へ搬送された に摔持され二十三日午後三時 の到着。同日午後四時三十分

滿洲体協打電

四十余名、議員側から濱田圏銀行會社支店長、新聞記者ら長その他地方委員、延長、各民をの他地方委員、延長、各民をの他地方委員、延長、各民をのが、 客は七億七千四百萬人その収入一億八千八百萬国あるのに 一等客は三萬七千人で收入は 五十萬國に過ぎず然もその大 中はロハバスの有難くないお をばかりである事が判明した がの状態では今後一等車を連 で、東他國際列車及ひ東海 に難し他は十二月一日の時刻 を正と同時に断然之を廢する。

も 地酸四平街、新京、奉天に普 を 助き及のため當地は済公署 を お着が事行された、尚秋田主 な 試合が事行された、尚秋田主 な 試合が事行された、尚秋田主

北溝拳闘クラブ

(チチハル関節) 肉弾相搏つ

水も漏らさぬ輔導部新陣容

へ救ひの手

試合舉行 際し同地駐屯中の第五民勝自安原縣城襲縣事件は其後の調安原縣城襲縣事件は其後の調 陸、海、内務提携し

統一實施する機關として 病軍人の職業輔導斡旋を 病軍人の職業輔導斡旋を

滿蒟蒻豐治資會社

電話三二五六番富士町二丁目八番地

殊に塵埃多き瀟洲でこれが攝取は是

食料品とされ

非必要であり

石灰の薫りがなく消化良くて 食べて眞價を舌に問へ!!

コンニヤクは昔より内臓を洗除する

務三省では今次事變以來提携 務局事務官等である、外に内 とし幹事は陸軍省恩賞課長同 主務課員、海軍省人事局長を部長 上務課員、海軍省人事局長を部長 ・ をし幹事は陸軍省恩賞課長同 主務課員、海軍省人事局主務 の主事等六十余名を東京に召・神導部主事を配置、去る十、 打つたから近き將來に於て集して、業務實施上の打合 十二日の三日間は此等

を顧問に依嘱し目的の貫徹を 務省中央職業紹介事務周長等

元古河鑛業參與

土管の御下へ 石灰 命は!!

亞細亞窯業株式會社 話二六三三畓

頭泉

新京出張員事務所

新京祝町五丁目十四番地

各 種 へてとびます つたら別根が生



京 の實現に努力しつゝあるが、民政部では豫て全滿郷市計畫 きハルピン、チチハル安東計畫は國都建設局の事業を

量除を派遣してゐる、尙特に 部より北安鎮、承德、新站に測

陸上競技會の開催等である 陸上競技會の開催等である

質を組織しこれには

である

大使官邸周圍の

全を期す

関なき意見を交換して、午後 関流政策との他につき各目奇 関流政策との他につき各目奇

商業寄宿舍に

乙旗揭揚

の名で駐日滿洲公使館の原識の結果同日体協準備委員

新鐵道沿線の公有も計畫

乗める必要があるため、同 に就には未だ何等の調査材 に就には未だ何等の調査材 に就には未だ何等の調査材

度豫算として中央に要求中で ・ 工計量しつつあるものは特來 の發展を豫想される新鐵道沿 ・ 経幕で表別で表別である。 ・ 本に要する經費は約二 ・ 本に要する經費は約二 ・ 本に要する經費は約二 ・ 本に要する經費は約二 ・ 本に要する經費は約二 ・ 本に要する。

職にあり」の信號族で赤、黄 して乙族(「皇國の興廢此一 して乙族(「皇國の興廢此一

空高く飜して當時を想起せし 黒、紫紺の四色旗)を含屋上 職にあり」の信號旗で赤、黄

官補州國参加申込みは二

夕刊所報、大使官邸周園の清 次方法につき首都警察護衛生 等京署の各衛生主任集合協議 の結果、大使官邸周園居住者 の検病及戸口調査、家屋内外 の清掃、殺蛆劑の撒布の徹底

今年はひらかれ

納凉園

本社からの許可で ~來る二十八日か 學級增加申請

兩日新旦總統事餘署で行ふこ者の建康診断を二十九、三十者の建康診断を二十九、三十

城内の接客業者

健康診斷

とになった

幾年の間二十銭のアイスクリな話である、長春時代から十

あすの晩もといふやうに一般折角納凉園を開いても今夜も

やらだめになりさう

一年は更らにその数

わつたこと

でも大宴會で屋々納

いので手が廻らぬこ

實石を掻拂ひ

二十三日午前九時ごら市内日本橋通八十四番地質石商高橋 元紀氏方へ三十五歳前後の内地人男が訪れ自分はヤマトホ カル四十二號室に投宿してゐるものだが、黒メイヤ帶止一 のものだが、黒メイヤ帶止一 いて地方官民代表の技術をう。 正午新育業行場致ハルビシエル開催で来京、調査資金において、 市内の観察をして二十五日は二十三日午後七時三十分新 務院に掲げる課題を訪び、更に遺の侍徒武官桑折海軍大佐 て皇帝に謁見に日午後二時間に外海軍部隊御慰問のため御 日は午前で、時宮廷府において地方官民代表の技術を

桑折侍從武官

きのふ歡迎裡に着京

けふは宮廷府で皇帝に謁見

學藝大會

金厚校、普通學校)六十校◆ 教育研究會開催

等女學校で日満勝重聯合銀では来。 二十六日

一名、會代表として主任幹事 一名、會代表として主任幹事 一名を置いてゐる、現在の主 一名を置いてゐる、現在の主

補習學校も

近く本社へ申請 ・ 業事校々舎の一部を借用して地をないが他に適當な敷 ・ が強へて今日では一千六百四 ・ 十餘名の在籍者ありすべてり ・ 動に不便を当と

全町尋常高等小學校范家屯分 室町小學校に出てゐたが見宣 室町小學校に出てゐたが見宣

氾家屯小學校 五六年級增設

現校舎に使けて運動場北面に 別教室三ツ、雨天体操場、寄 別教室三ツ、雨天体操場、寄 宿舍州楽などで教室の敷地は 音・のでででででである。 千葉康之師 **京都西本願寺**

京都西本願寺執行千葉麻之師は全満に宜つて布教説祭に聞き、光岡師の出迎へをうけ、前ちに中央ホテルに投宿、二日常に中央ホテルに投宿、二日満京の上二十五日午前六時 昨日來京

懇談會

見を聴く 地方有志の意

特して懇談會を開いたが出席 順芳がリルに地方有力者を招 順方がリルに地方有力者を招

唯一の納京場であつ

産業開發を目指し

臨時產業調查局設立

質業部いより

た」めにザービスが行届かね た」めにザービスが行届かね た」めにザービスが行届かね

清太郎氏は忠靈塔建設基金の一市内永樂町二丁目六番地久町 忠靈塔へ寄附

本 とどめるさらであるから夏の ととどめるさらであるから夏の ととどめるさらであるから夏の のととがあるさらであるから夏の のととがあるもので、今年は庭園は食 が での名物が減つてしまら譯で かある

稲地信世氏は廿二日午前十

全教に亘つて ある今回の臨時産業調査局はの必要によるられてゐるので

現地間査を行ふものである。 常算として二、三八一、五四 常算として二、三八一、五四 大国を主計鑑に要求してゐる これが質徴の鳴は昨今の喧幸 (イ) 農畜林産業

~調査に乗出す

立一意にあるので質

庭

族生後の波瀾(四) やうと、おもひ立ちました。..... 私は寒か著となつて、さうしては せんのお釈陶お歌物は歌ご玉と上 院へ登記する信徒の為にもよい、お前限の総によく、この戦利の出 起となり、さうしてたどの女性を

お照は机のよっと顔を突つ伏せ 「申請がない。ゆるしてくれい どうぞいおゆる

日四十二月汇年九昭和

その言葉が、乾とひややかであ

での自分の心が汚れてゐでは、歌の男に懸心を細かすのはぶはば数。 の男に懸心を細かすのはぶはば数。 「何思有鍵いお然へを述べても、肝 何思有鍵いお然へを述べても、肝 けてマリヤ線のお題を踏入に知ららゆるちやデカ井ス様に一生を擦 でない。お智勝、私お節機がその一つたので、デの人の心を馴かし行られるもの一その言葉 門が動きを励を心の中で孤つてる へを鋭くお前標・もの」の題は何か それを強ひて止めやうとはおもひ が出来たとおもひました。しかし の歌ぶを吹み込んで、他人に歌 『私の心地を感してゐては思い と知ったとき、之は困つたこと 私はお前 心もちっはつきりと私には飲み込 調がありません。 「お師匠院 すみません、申し

> 千五百疊敷の廣さ

、合理的の新療法の紹介

肺臓の機能と結核の病理

研究されてゐる

結核の免疫療法

坂本式ペチカ・画

五罐サロー

設計旋行修理

煖房工事

道

生工

常語四十十一番

非常時日本の生んだ

御一報次第店員多上可仕候

三七五〇

肺臓の氣胞總面積は

をありますが、九十%を 動は郷人類から甦るもの では郷人類から甦るもの 1つエ酸は、食欲を促し、食欲を促し、食欲を保し、 は総核性であると云はれ

雅じます!! は特に安く即相談に

銅鉄真鍮スリキ細三式トタン屋根・雨樋・煙突坂本式循環風呂釜

閑靜で… 元なべよし跡

家族的に御利用の程を 鍋料理 おちついた御座敷

電話二七八三章

樂道食

そして御氣極な

電話四日 八八八八香 (新泉百貨店廣入)

有全個展議

黑人

病備。

新築!御氣持上の御座敷

香八目丁一町樂永京新

本行洋長大

日

H

京

電

は一般で機能と目分を辿め、低心

まった、顔を無げて、お例を見っ

(H

お高は此處で些と言葉を切って

は、どう階すのちゃ。此のやうなお前標の小地が贈らない。間せん

製造薬が自分の負牙を 一片間

るのか」

間は、してくれるなど、云ひなさ

近代生活が招く

の整腸作用

ウイーン大島

グラーフ博士

ホームジャーナル所載)

てるました。女心の上に問つか続いと、別はちつと除子を見

ものとしておぶれ下され、以前面

『お前院が大勇猛心を振ひ祀こ

ざります。どうぞい今お脳しにな

いえ、さうではござりませ

りましだやうなことは、一切無い

つの人から見ましかので、私自身ののつよさは、様は分弦にいろい

しては、マリヤ間にお祈りをし

も漂緑無垢な心であるやうにおいの後観者となる人が、いつ

になつて頭を下げた。

「それではお前様は敷之丞似の

があたヘーフェ関を運営と 無政する時は、便秘は容易に のである。

上の方に洩なく選呈

東店にて吾行

人等面計算すべて聯盟と孤立

お野は英雄へ手を突き、泣き殿

から作動通り永遠のは女としてマ

お客の料は眺かつた。

近では裏ら を関いたがある。 では裏ら では裏ら では裏ら では裏ら

| 関照がそれに利用されてをりま の目的を果さら

無代贈室 野學の栞、一家一般公備

醫者の來る迄

機能にからつた時、お替 が見せるまでに家庭です ないたければならぬ手供を ないたが断子。

黑 須 糠 先生 田 中熊 治 先生 **恩田三** 須中宅 熊旭

「ドライは過去の質績より 最優良品と認む」 鄉人共立青兒會病院長 聖皇淳士慶 縣 醫科 大學 講師 高田義一郎先生

内外産粉乳中最優良品なり」

實験の結果ドライは

大阪今宫旅院々長

中鉢不二郎先生

ドライを推奬する

京都密國大學教授

鈴木

正先生

乳

見科大家擧つて御推獎 ドライは最も優秀なり」